

タカレレンジフードファン

設置説明書

型式

◀AC100V連動出力端子付・高気密/同時給排気対応品▶

VU-602/752/902BD、VU-602/752/902BDH

◀BL認定品▶

VU-602/752/902BDL、VU-602/752/902BDLH

設置される方へお願い

- 設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。
 ■取扱説明書は必ずご使用されるお客様にお渡しください。
 お渡しできない場合は、お客様のわかりやすい場所に収めておいてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置作業の前に、この設置説明書の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく設置してください。
 ■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

○表示と意味は次のようになっています。

○絵文字の意味は次の通りです。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。	！	行為の指示（必ずすること）必ず実行してください。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。	禁止	禁止行為（してはいけないこと）絶対にしないでください。

警告

- 改造はしないでください。
 修理技術者以外の方は分解したり修理しないでください。
- 分解禁止
- 火災、感電、けがの原因となります。

- メタルス張り、ワイヤス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製のダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルス、ワイヤス、金属板とが電気的に接触しないように取付けてください。

- 漏電した場合、発火することがあります。

- 交流100V以外では使用しないでください。
- 火災、感電の原因となります。

- レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。

- ※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

注意

- 本体の取付は十分強度のあるところを選んで裏面の設置方法にしたがって正しく行なってください。

- 落下によりけがをされるおそれがあります。

- 羽根や部品の取付は確実に行なってください。

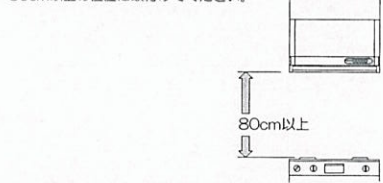
- 落下によりけがをされるおそれがあります。

- 電気配線工事は電気工事に依頼してください。（電気設備技術基準、内線規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。）

- 接続不良や誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります。

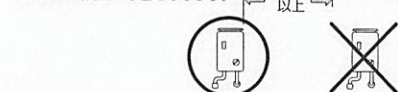
お願い

グリスフィルターの下端が加熱器具の真上80cm以上の位置に取付けてください。



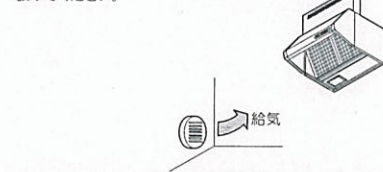
ガス湯沸器の真上には取付けないでください。
 湯沸器の取付はレンジフード側面から50cm以上離して取付けてください。

モータの焼損、排ガスによる塗装面の錆発生の原因となります。



空気の入力口が必要です。
 開口面積100〜150cm²が目安となります。

効率の良い換気を行うために空気の入力口を設けてください。



全体換気の必要な所は他の換気扇との併用をおすすめします。

設置作業の際はけが防止のため、手袋を着用してください。

ダクト接続をする場合、建築基準法（同施行令）及び消防法等の関連法規に従って有資格者が行なってください。

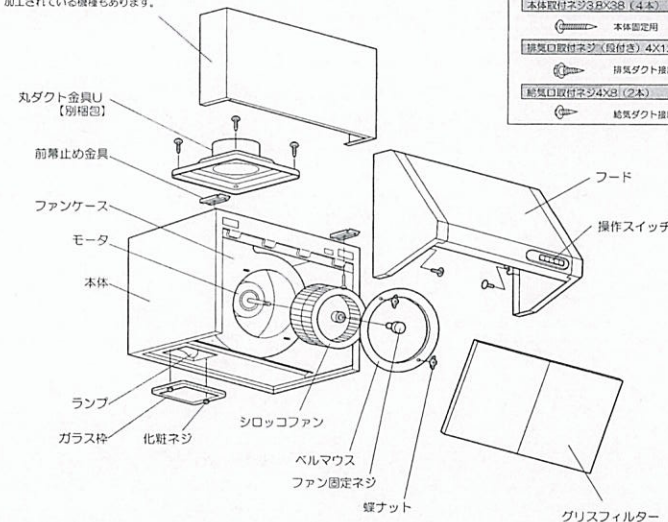
非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈折したダクトは排気効果をいじりしく低下させたり、騒音が大きくなりやすいため使用しないでください。また、指定の換気口部材以外を使用した場合も排気効果の低下の原因となります。

エアコン等の風が直接あたらないようにしてください。
 風を受けると吸込み低下につながる可能性があります。

各部の名称

前面パネル、丸ダクト金具Uは別の梱包となります。

前面パネル（別梱包）
 前面パネルには、スリット孔が加工されている機種もあります。



付属部品

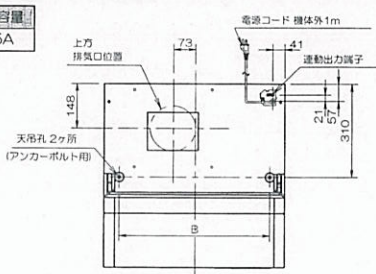
本体取付ネジ3.8×3.8（4本）	本体取付用
排気口取付ネジ（付付き）4×12（4本）	排気ダクト接続口取付用
排気口取付ネジ4×8（2本）	給気ダクト接続口取付用

製品寸法図

◎専用コンセントを設けてください。

コンセント容量

125V 15A



■A・B寸法表 (mm)・重量 (kg)

開口	A寸法	B寸法	重量
600	600	500	13.0kg
750	750	650	14.5kg
900	900	800	16.0kg

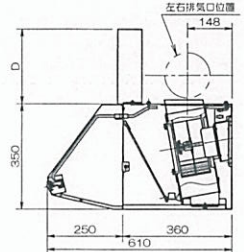
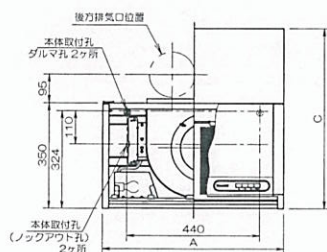
重量：前面パネル分を除く

■C・D寸法表 (mm)

製品高さ	C寸法	D寸法
H600	600	250
H645	645	295
H700	700	350

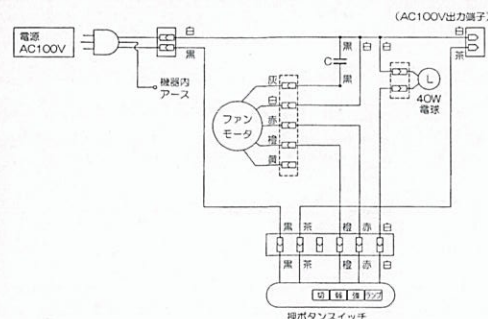
電源プラグ

全機種	電源プラグ：2極接地形プラグ
-----	----------------

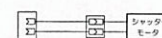


配線図

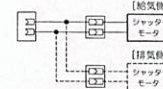
電気工事は電気設備技術基準や内線規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。



[高気密仕様の場合]



[同時給排気仕様の場合]



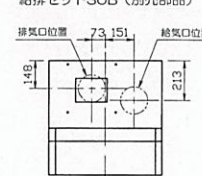
[排気部品（別売部品）]

ED丸ダクト金具U/SU
ED丸ダクト金具L/SL

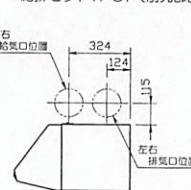
[給排気部品（別売部品）]

給排セットU/SU
給排セットK/SK
給排セットY/SY
給排セットSUB（点線部分なし）

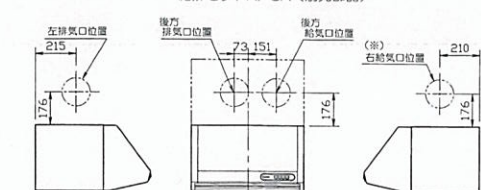
◀同時給排気用「給排セット」取付時の給排気口位置▶

給排セットU/SU（別売部品）
給排セットSUB（別売部品）

給排セットY/SY（別売部品）



給排セットK/SK（別売部品）



※600開口は不可

設置方法

設置寸法は必ず守ってください。
正常に、ダクトと接続ができなくなり、故障の原因になります。

【1】取付前の準備

タカラレンジフードファンは質量約13～16kgあります。
重量に十分耐える取付をしてください。

- 補強板を使用する場合は、ホルムアルデヒドなどの放散が少ない材料であることを確認してください。

コンクリート、タイル、土壁の場合

- 取付壁に補強板などがあることを確認してください。

本体取付ネジの取付

- 本体取付ネジ（3.8×38）を下図寸法の補強板面に約8mm締め代を残して取付けてください。

専用コンセントの取付位置の確認

- コンセントが本体上方の後壁にあることを確認してください。
（電源コードの長さ、ダクト配管などの干渉に注意してください。）

板張りの場合

- 板厚12mm以上の場合は直接壁に取付けできます。
●板厚12mm未満の場合は12mm以上になるよう補強板を取付けていることを確認してください。

給排気方向の決定とダクト配管工事について

- 事前に決められた給排気方法と給排気口位置を確認してください。
- 給排気口位置と給排気方法により、下記給排気部品が必要です。

給排気方法	給排気方向	給排気部品（別売部品）
直接排気	後方排気	排気用角アタッチメント
φ150丸ダクト排気	上方排気	丸ダクト金具U・SU ED丸ダクト金具L・SL VCN丸ダクト金具L・SL
【同時給排気】	※ 左右・後方排気	給排セットK・SK
φ150丸ダクト給排気	※ 左右側方給排気	給排セットY・SY
	上方給排気	給排セットU・SU・SUB

※その他の給排気の組み合わせも可能です。
下記の【給排セット/SKの構造】を参照してください。

- 製品寸法図を参照し、壁穴の開工工事、ダクト配管工事について「【4】給排気部品の取付」を参照し、各工事ができていることを確認してください。

ダクト接続作業について φ150丸ダクトを下図の位置へ配管してあることを確認してください。

- ※排気のみの場合は、「【4】給排気部品の取付」を参照してください。

- 製品高さH600、H700のみ対応

- 別売部品【給排セットU】、【給排セットSU】、【給排セットSUB】を使用します。

- ダクト（φ150）を天井面よりA、B寸法だけ出ていることを確認してください。

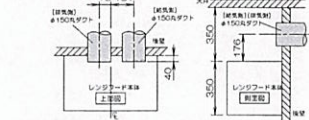
■A、B、C寸法（mm）

給排気部品	製品高さ	A寸法	B寸法	C寸法
給排セットU	H600	150	87	250
給排セットSU	H700	250	187	350
給排セットUB	H600	205	87	250
給排セットSUB	H700	305	187	350

【後方給排気の場合】 ◆製品高さH700のみ対応。

- 別売部品【給排セットK】、【給排セットSK】を使用します。

- ダクト（φ150）を後壁面より40mmだけ出ていることを確認してください。



※【後方給排気の場合】
ウェザーカバーは、【WK-15K2】をお使いください。

【側方給排気の場合】 ◆製品高さH600、H700のみ対応。

- 別売部品【給排セットY】、【給排セットSY】を使用します。

- ダクト（φ150）を横壁面より右側の寸法だけ出ていることを確認してください。

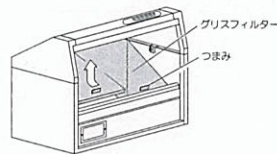
- 【給排セットY・SY】に同梱の説明書もご覧ください。

※【側方給排気の場合】
ウェザーカバーは、【WK-15K2】をお使いください。

【2】本体の取付

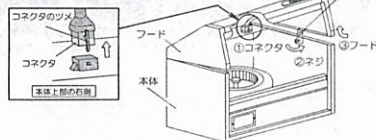
※取付は付属のネジで確実に行ってください。

1. グリスフィルターをはずします。
（1）グリスフィルターのつまみをしっかり押してください。
（2）後方へ軽く押し上げて手の平からはずしてください。



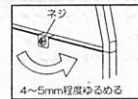
3. コネクタをはずします。

- コネクタのツメを押えながら抜いてください。
- コネクタは本体上部の右側にあります。



4. フードをはずします。

- （1）ネジを4～5mm程度ゆるめてください。
- （2）フードを押し上げながら、フード金具をゆるめたネジ部からはずしてください。



5. 本体を壁面へ取付けます。

※別売部品【給排セットU・SU・UB・SUB・K・SK】を使用の場合は、先に各別売部品を取付けます。取付は各部品に付属の説明書にしたがって取付けてください。

- （1）本体取付用ノックアウト孔2箇所を開けてください。

- （2）本体を壁面へ引掛けてください。

- ・事前に取付けた本体取付ネジへ本体後側の本体取付用ダルマルを引掛けてください。

- ・引付け後、本体取付ネジ（2箇所）を本締めしてください。

- （3）本体を確実に固定します。

- ・裏に本体取付用孔（ノックアウト孔）の位置に本体取付ネジ（2箇所）で固定してください。

天吊りボルトを使用する場合

- 右図のように天吊りボルトM10で固定してください。

- ・天吊りボルト・ナットは市販品を使用してください。

- ・本体正面のアンカーボルト用天吊り用のノックアウト孔（左右2箇所）は切り抜いて使用してください。

取付後、本体取付ネジで確実に固定されているか確認してください。（合計4箇所）

【3】給排気部品の取付

※下記別売部品を使用の場合は、各別売部品に付属の説明書にしたがって取付けてください。

【ED丸ダクト金具U・SU・L・SL】、【給排セットU・SU・SUB・K・SK・Y・SY】

（A）上方排気の場合（φ150丸ダクト排気） 別売部品【丸ダクト金具U】を使用します。

1. φ150丸ダクトが右図の位置に設置されていることを確認してください。

- ・ダクト（φ150）が天井面よりA寸法だけ出ていることを確認してください。

■A寸法（mm）

製品高さ	A寸法	B寸法
H600	205	250
H645	250	295
H700	305	350

2. 【丸ダクト金具U】を取付けます。

- ・付属の排気口取付ネジ（4本）で取付けてください。

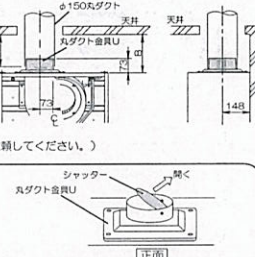
3. ダクト接続部をアルミテープなどでテーピングします。

- ・空気漏れのないように確実に行ってください。（この作業は、有資格者へ依頼してください。）

ご注意 丸ダクト金具Uの取付方向について

- 丸ダクト金具Uの取付はシャッターの開く方向がレンジフード正面から見て図のような方向にしてください。

- 取付方向を誤ると、排気不良や異常音発生の原因となります。



（B）左・右・後方排気の場合（φ150丸ダクト排気）

1. φ150丸ダクトが右図の位置に設置されていることを確認してください。

- ・ダクト（φ150）が壁面よりA寸法だけ出ていることを確認してください。

2. 【VCN丸ダクト金具L】を取付けます。

- ・付属の排気口取付ネジ（4本）で取付けてください。

3. ダクト接続部をアルミテープなどでテーピングします。

- ・空気漏れのないように確実に行ってください。（この作業は、有資格者へ依頼してください。）

（C）直接排気の場合（後方のみ）

1. 所定の大きさの取付枠（不燃仕様）が後方壁面に設置されていることを確認してください。

- ・必ず取付枠の開口部両面にソフトテープを貼ってください。

- （ソフトテープは排気用角アタッチメントに付属されています。）

- ・レンジフードファンを取付ける様が壁面より露出している場合は、取付枠と同じ寸法露出させてください。

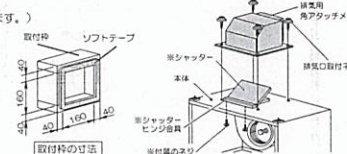
2. シャッターを本体に取付けます。

- ・シャッターは排気用角アタッチメントに付属されています。

- ・シャッターヒンジ金具を本体内部から付属のネジで取付けてください。

3. 【排気用角アタッチメント】を取付けます。

- ・付属の排気口取付ネジ（4本）で取付けてください。



※別売部品【排気用角アタッチメント】に付属されています。

【4】給気・排気ダクトの接続

- φ150丸ダクトと接続口（排気口ユニット、給気口ユニット）をアルミテープなどでテーピングします。
（この作業は、有資格者へ依頼してください。）

- ・空気漏れのないように確実に行ってください。

- 注意 φ150丸ダクトと接続口を接続する際、無理な力が接続口側へ伝わらないように注意してください。
内蔵シャッターが開かなくなり、給気・排気不良の原因になります。



【5】電源の接続

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。コンセントは専用のものを使用してください。

- 注意 ①交流100V以外では使用しないでください。
②電気設備技術基準、内閣府に定まっていることを、電気工事店に確認してください。

【6】フード・前面パネルの取付

- 注意 ①フードの取付方法（2）でフードをはずす。
②ネジをゆるめ、ネジを締め直して固定してください。

- 注意 ①フードは正しく確実に取付けてください。
取付が正しくない場合、振動や落下の原因になります。

1. フードを本体に取付けます。

- （1）フード内側上部のツメを本体の角孔に差し込み、軽く押し上げてください。

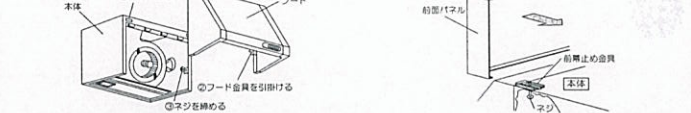
- （2）フードを押し上げたまま、フード金具をネジへ引付け、ネジを締め付けてフードを固定してください。

2. 前面パネルを本体に取付けます。

- （1）本体内部より前幕止め金具のネジをゆるめてください。

- （2）前面パネルを前幕止め金具と本体の間へ差込んでください。

- （3）本体内部より前幕止め金具のネジを締め付け、前面パネルを固定してください。

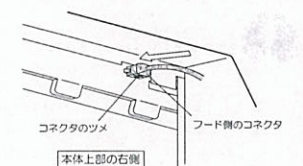


取付後、確実に固定されているか確認してください。
（フード上部のツメが本体へ差込まれているか/フード金具がネジで固定されているか）

【7】コネクタの接続

- フード側のコネクタを本体側のコネクタと接続します。

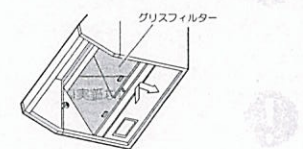
- ・フード側のコネクタはツメを下側にして確実に本体側のコネクタと接続してください。



【8】グリスフィルターの取付

- グリスフィルターを取付けます。

- ・グリスフィルターを本体上部の溝にはめ込んだ後、下部の溝にはめてください。



【9】試運転

- 操作スイッチを押して動作確認をしてください。

- 本体、フード、各部品の取付が確実に振動や異常音がないか確認してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鶴野東1丁目2番1号

TEL 06(6)6962-1531